

令和6年度 第1回地方独立行政法人機構評価委員会 議事要旨

日 時 令和6年8月6日(火) 16時00分から17時20分

場 所 加古川中央市民病院 3階 会議室

出席者 委員 5名
加古川市民病院機構 11名
事務局 7名

会議次第 1. 開会
2. 諮問書の提出
3. 議題
 (1) 令和6年度の評価委員会開催予定について
 (2) 令和5年度運営状況の概要について
 (3) 令和5年度業務実績に関する評価について
 (4) その他
4. 閉会

1. 開会	開会の宣言 <健康医療部長あいさつ> <委員長あいさつ>
2. 諮問書の提出	事務局から委員長へ諮問書を提出。
3. 議題	(1) 令和6年度の評価委員会開催予定について 令和6年度の評価委員会の開催予定について、資料1に基づき、事務局から説明を行い、委員の了承を得た。 (2) 令和5年度運営状況の概要について 令和5年度の運営状況及び決算概要について、資料2・3に基づき、市民病院機構より説明が行った。 (3) 令和5年度業務実績に関する評価について 令和5年度の業務実績の概要及び法人の自己評価について、資料4・5に基づき、市民病院機構より説明を行った。 (委員) ボランティアの数についてはコロナの影響もあるのではないかと。 (機構) コロナ禍前は多くの方が参加し活動も活発だったが、コロナ禍になってからは、応募をかけても、元の応募数に戻らないのが現状である。10人以下であるが継続的に活動している。 (委員) 26ページの「働き方改革の推進」で院内保育園利用者数が大幅に減になっているが何か理由があるのか。 (機構) この数字は、産休・育休の取得者の数に影響するし、市内の他の保育園に入園できたので利用しないといった人もいるので、恒常的に増加するものではない。希望する人はすべて受け入れできているという状態である。 (委員) 7ページについて、△が多く、達成率が100%満たない項目が多くあるが、これについて、件数は増加しているが病院のマンパワーが追いついていないためなのか、または患者数が増えなければ数字が伸びないという点に要因があるのかを知りたい。 次に11ページで達成×のところがあるが、何か対策はされているのか。 また、13ページにも小児外傷救急の受入体制について達成×とあるが、具体的にどういうことができれば○になるのか、現在または今後、どのような対策をしているのか教えていただきたい。

	(機構) 7 ページの「がん医療の充実」について、患者の受け入れができないというわけではないので、患者数がたまたま少なかったのではないかと考えている。11 ページの高難度手術症例数については、マンパワーの不足によるもので対応が難しかった。
	(機構) 13 ページの小児外傷救急の受入体制については、そもそも専門の先生が少なく、マンパワーが足りていないということや専門で小児外傷を診れる先生がいないので教育体制も整っておらず、今は休止しているような状態である。
	(委員) 25 ページの職員満足度について、非常に高い割合だと思うが、職種ごとに分けるとどのようになるのか。
	(機構) 毎年、定点観測で職員の満足度調査を実施している。細かいカテゴリで調査をすると個人が特定される問題があるため、大きく4 職種（医師職、看護職、事務職、医療技術職）で区分けしており、表記載の満足度はそれらの総合満足度となっている。一番満足度が高いのは医師で、満足度は 86% となっており、回答率は 50% である。看護師、事務職、医療技術者の満足度はそれぞれ、74.2%、73.3%、70.3% となっており、回答率は 80% 以上である。看護職だけでは回答率 90% を超えているため、全体の声が反映されていると考えている。
	(委員) 満足度の高い看護職の方は、何に一番満足しているのか。
	(機構) 最も満足度が高い項目は、経営理念への理解については 96.7%、上司への信頼が 80.5%、職場の雰囲気・人間関係については 71.5% となっており、高い満足度である。
	(4) その他
	特になし。
4. 閉会	<副委員長あいさつ>